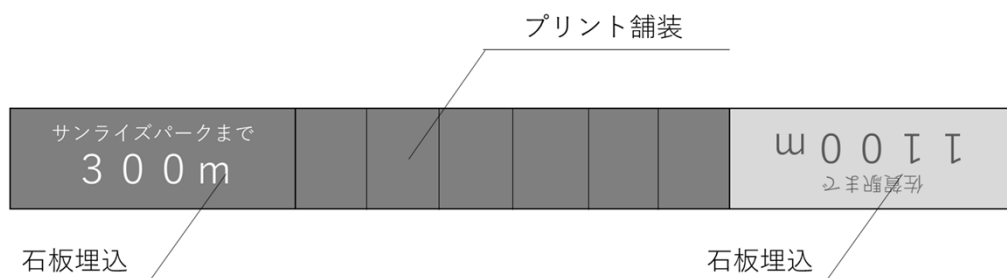


(1) 佐賀駅、SAGAサンライズパークまでの距離表示

- 目的地まで「あと〇〇m」といった飽きさせない仕組みを考えては
- 駅からサンライズパークまで心理的に近いと思わせる仕組みが必要

➡ 距離表示サインを整備の中で実施予定

<現在の距離表示のイメージ>



サインについて…検討していきたいこと

- 歩道埋込サイン
  - ・ 設置頻度 (数)
  - ・ 色
  - ・ 位置
- その他サイン
  - ・ 必要性
  - ・ 掲載情報
  - ・ 機能

etc...

距離案内図  
消費カロリー表示



地上機マッピング

## (2) 通りの愛称検討

○ 愛着をもたれる通りとなるため、愛称の設定を検討

[事例]

- 海の中道（福岡市）…施設名「海の中道海浜公園」から
- ユニバ通り（福岡市）…ユニバーシアード福岡大会から
- ROUTE2020トレセン通り（東京都）…トップアスリートの街発信のため
- フラワーロード（神戸市）…中央分離帯への花植、花時計から

<東与賀ビクターセンター ひがさす>

- 東よか干潟ビクターセンター  
（令和2年秋 開館）



○ 由来

- ・ ひがしよか、ひがたの「ひが」とsustainable（持続可能な）の「さす」
- ・ 有明海やガラス張りの展望棟に陽が射すイメージ
- ・ 「さが」、「さがす」が隠れており、東よか干潟の生き物や魅力、佐賀市の魅力をさがして欲しいという意味が込められている



市道三溝線の愛称を検討

## (3) デザインベンチ等の検討

<検討会での意見>

- Bゾーン（中間地点）を中心に休憩できるベンチ等が必要
- 歩き（座り）たくなるデザインベンチの設置を検討
- 日常の歩道・ジョギングコースとしては支障物が無い方が望ましい

[事例]



【日常】通りのイメージを形作る固定式デザインベンチ



ワークショップで作成する  
など思い入れある  
ベンチ（⇒通り）に

併用



【非日常】イベント時に使える可動式ベンチ